

PATENTSCOPE

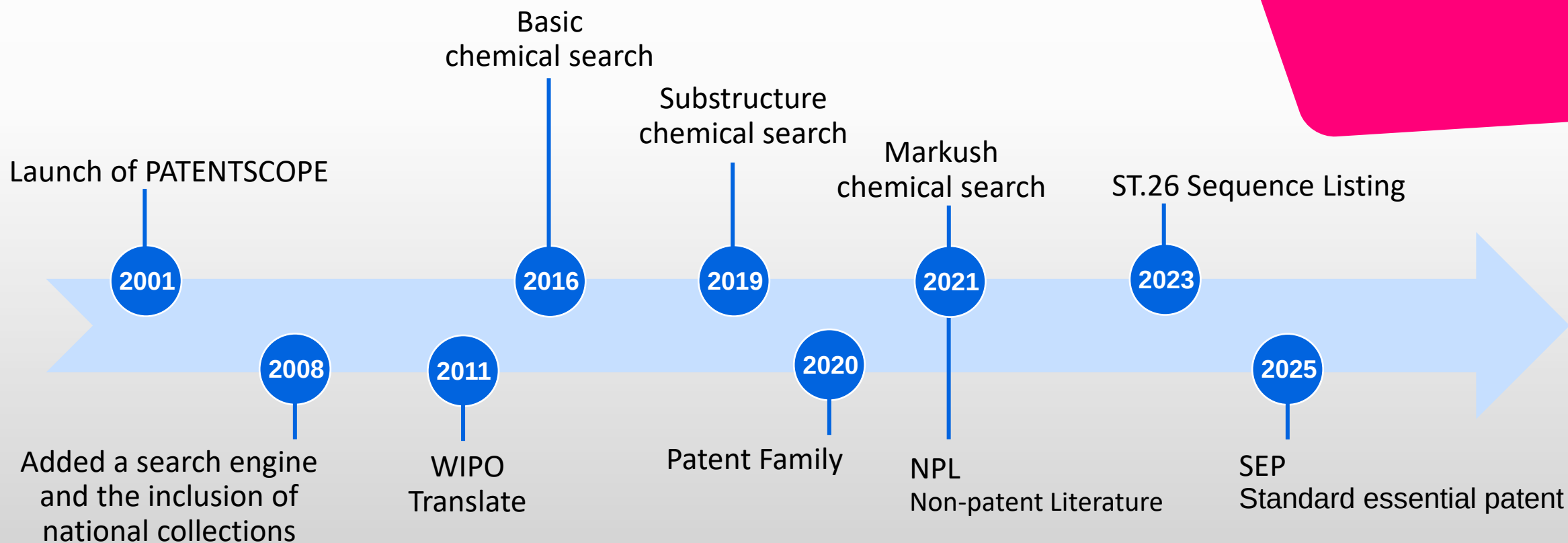
highlights

William Keyser
Global Databases Division



JAPIO
Patent Information Fair and Conference 2025
September 10-12, 2025

PATENTSCOPE milestones



PATENTSCOPE is an online search system for patent documents

- Free
- Public
- Secured



- > 120 millions patents
- > 80 national collections + PCT applications

https://patentscope.wipo.int/search/ja/help/data_coverage.jsf

PATENTSCOPE home page

ホーム > PATENTSCOPE > 検索

ご意見送信 検索 ▼ 閲覧 ▼ ツール ▼ 設定

PATENTSCOPE 簡易検索

PATENTSCOPE は WIPO が提供する特許データベース検索サービスです。公開されている PCT 国際出願 518 万件をはじめ、合計 1.24 億件の特許文献を検索できます。 [データ収録範囲](#)

最新の PCT 公開 30/2025 (2025年7月24日) は [こちら](#) からご覧いただけます。次回の PCT 公開 (予定): 31/2025 (2025年7月31日) [詳細](#)

[PATENTSCOPEの最新情報や最新機能](#) をご確認ください。

PATENTSCOPE ライブ チャット : 毎週 月曜日 13:00 ~ 17:00 (CET)

検索フィールド
表紙 (フロント ページ)



検索用語



検索式例

PATENTSCOPE application page

1. JP2008152527 - 情報処理装置及び情報処理プログラム

国内書誌情報 フルテキスト 書類

パーマリンク 自動翻訳

官庁

日本国

出願番号

2008339647

出願日

18.12.2008

公開番号

2008152527

公開日

08.07.2008

公報種別

A

IPC

G08Q 50/00

FI

G08F 17/80,154

Fターム

5L049CC80

出願人

KONICA MINOLTA BUSINESS TECHNOLOGIES INC

コニカミノルタビジネステクノロジー株式会社

発明者

NISHIOKA HIROKI

西岡 大紀

FUKUO YOSHIHIKO

福王 兆彦

MAEJIMA TOSHIYUKI

前島 利行

NAKAJIMA JO

中嶋 文

ITO SHUICHI

伊東 修一

ICHIKI TORU

市木 徹

MORITA MITSUTAKA

森田 光貴

YONEYAMA TAKESHI

米山 剛

発明の名称

[EN] INFORMATION PROCESSOR AND INFORMATION PROCESSING PROGRAM

[JA] 情報処理装置及び情報処理プログラム



Patent/Utility Model Inquiry (Fixed Address)

You can use the following URL for this page to share information through email or other
<https://www.j-platpat.inpit.go.jp/c1801/PU/JP-2006-339647/10/ja>

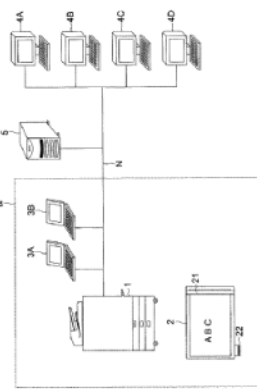
Display format of document display page: ☒ Text ☐ PDF

No.	Application number ▲	Publication number ▲	Publication number of examined application ▲	Registration number
	JP,2006-339647	JP,2008-152527,A	-	-

【解決手段】

により出席者

【選択図】図1



data from attendant to attendant in consideration for the circumstances of the attendants to the conference.

conference name or a holding place with conference minute information outputted onto a sheet by an electronic blackboard printer 22
a conference minute is delivered or distributed to each attendant by e-mail or the like.

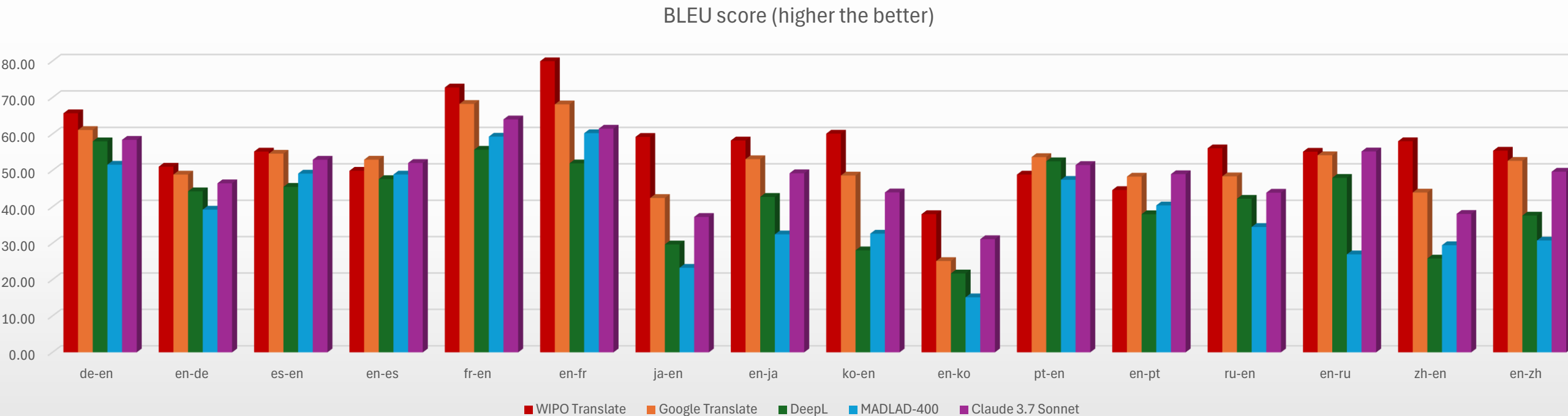
料を出席者等に異ならせて配信又は配布すること。
【解決手段】本発明は、会議の進行状況、議事録、電子黒板用プリンタ22によってシート上に出力して読み取った議事録情報と、を合成した合成議事録を会議の出席者等に作成する。また、

- アラビア語
- イタリア語
- オランダ語
- スペイン語
- スロバキア語
- セルビア語
- チェコ語
- ドイツ語
- フィンランド語
- フランス語
- ポルトガル語
- ポーランド語
- ロシア語
- 中国語
- 日本語
- 英語
- 韓国語

<https://patentscope.wipo.int/search/en/detail.jsf?docId=JP2714>

WIPO Translate: better than alternatives^(*)

Comparison of automatic metric (BLEU score) on recent published bibliographic patent applications



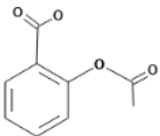
(*) Except Portuguese (en-pt, pt-en) and English-Spanish which has limited amount of training data

PATENTSCOPE chemical functionalities

PATENTSCOPE 化学構造検索

構造式に変換 構造式をアップロード 構造式エディター 検出された化合物 検出されたマーカッシュ構造

構造式エディター



InChI: InChI=1S/C9H8O4/c1-6(10)13-8-5-3-2-4-7(8)9(11)12/h2-5H,1H3,[H,11,12]
InChIKey: BSYNRYMUTXBXSQ-UHFFFAOYSA-N
分子式: C9H8O4
分子量: 180.1598 g/mol

☐ 母核を検索

☐ 列挙されるマーカッシュ構造を含める

官庁
全て

リセット マーカッシュ構造検索 部分構造検索 構造完全一致検索 評価

<https://patentscope.wipo.int/search/ja/chemc/chemc.jsf>

PATENTSCOPE extra chemical tabs

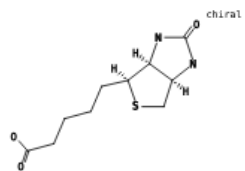
1. JP1998052271 - 修飾ヌクレオチドおよびその調製法およびその使用法

国内書誌情報 明細書 請求の範囲 パテントファミリー 化合物 マーカッシュ構造 書類

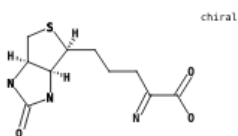
注意: 自動的に検出された化学化合物の情報です。法的な手続に際してはP

発明の名称 要約 明細書 請求の範囲

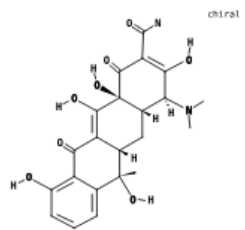
Biotin



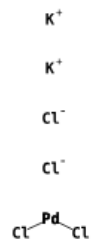
DEQPBIACBATHE-FXQIFTODSA-N



Tetracycline



LGCKLDWLSVFMGL-UHFFFAOYSA-J



OPTASPLRGRNAP-UHFFFAOYSA-N

ISAKRJGNGUQIC-UHFFFAOYSA-N

1. JP1998052271 - 修飾ヌクレオチドおよびその調製法およびその使用法

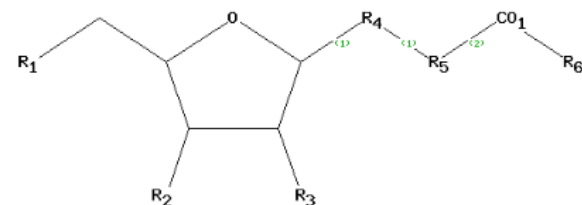
国内書誌情報 明細書 請求の範囲 パテントファミリー 化合物 マーカッシュ構造 書類

マーカッシュ番号

8234-89301

8234-89302

マーカッシュ構造



R1 =

r1(1) ← H

r1(1) ← 0

PATENTSCOPE enhanced text tabs

1. JP1998052271 - 修飾ヌクレオチドおよびその調製法およびその使用法

[国内書誌情報](#) [明細書](#) [請求の範囲](#) [パテントファミリー](#) [化合物](#) [マーカッシュ構造](#) [書類](#)



注意: このテキストは、OCR 処理によってテキスト化されたものです。法的な用途には PDF 版をご利用ください。

[JA]

【発明の詳細な説明】

【0 0 0 1】

【発明の属する技術分野】本発明は、天然ヌクレオチドの放射性ラベル体の代替として有用な修飾ヌクレオチドおよびその製造法に関する。

【0 0 0 2】

【従来の技術】生物医学研究および組み換えDNA工学に用いられる多くの方法は、水素（ ^1H ）、リン（ ^{32}P ）、炭素（ ^{14}C ）あるいはヨード（ ^{125}I ）の同位元素により放射活性でラベルされた、ヌクレオチド誘導体あるいはポリヌクレオチド誘導体の使用に大いに依る。使用者が核酸および、科学的あるいは臨床的に目的とするその他の分子を、非常に少量しか存在しない場合でも、検出、モニター、位置決定、あるいは単離することは可能にする有用な指標プローブを提供する。今日まで、放射活性物質は、最も感度が高い。実験あるいは分析試験を行う唯一の手段を提供して来た。しかし、放射活性化合物の使用には、重大な制限および障害がある。第一に、放射活性物質を取り扱う人は、潜在的に危険性のある照射レベルに曝され得るものに、放射性同位元素を鑲製、使用、および廃棄しなければならない。第二に、放射性ヌクレオチドは、購入および使用するのに、非常に費用がかかる。それは、大部分は、適当な安全装置、生産者/使用者の健康監視サービス、および廃棄物処理作業に供給するのに必要な装置および人力にかかる費用である。第三に、放射性物質は、限られた保存期間を有し、それとともに、使用経費を増加させる。この不安定性は、放射性同位元素そのものの崩壊に伴う破滅的結果による放射線分解の結果であり、そして多くの放射性同位元素（例えば ^{32}P および ^{125}I ）がたった数日の半減期を有する。

【0003】ハプテンは抗体に結合し得るが、担体に結合した場合にのみ免疫反応を開始し得ることが知られている。この性質は検出および同定試験に利用され得る。

【0004】 **ビオチン** およびイミノビオチンが、卵白の88,000ダルトンの糖タンパク質であるアビジンと強く相互作用することも知られている。この相互作用は、自然に見られる最も強い非共有結合定数 ($K_{\text{dis}}=10^{-15}$) の1つを示す。もしアビジンが、例えばような蛍光色素；フェリチン、ヘモシアニンあるいはコロイド状金のような高電子密度試薬；あるいはペルオキシダーゼあるいはアルカリホスファターゼのような不溶性の反応生成物を沈澱させ得る酵素を含む、潜在的に証明可能な指標分子に結合されると、ビオチンが確認され得る。

【0005】イミノバイオチンは、**バイオチン**よりも弱くアビジンに結合するが、同様の反応がその標的に適用され得る。さらに、**溶液のpHを下げる**ことによる、イミノバイオチン-アビジン相互作用の可逆性は、ある種の適用において、有益な利点を提供する。

【0006】	ビオチン	Biotin	細胞上あるいは細胞内の特異的タンパク質、脂質、あるいは糖質の位置を可視的に特定する方法の開発に使用されて来た (E.A.BayerとM.WilchekのMethods of Biochemical Analysis, 26, 1, 1975)
の位置は、ハイブリダイゼーション		o chiral	たビオチン化タンパク質、チトクロームCを用いて、電子顕微鏡により決定されてきた。ハイブリダイゼーションの位置は、アビジン-ビオチン 相互作用に仲介されるアビジン-フェリチン
子の結合を通して可視化された (J.E.I			Pellegrini, H.K. Mitchell, および N. Davidson, Chromosoma, 53, 107, 1975; J.E. Manning, M. Pellegrini および N. Davidson, Biochemistry, 81, 1384, 1977; T.R. Broker, L.M. Anaeer, P.H. Yen, N.D. Hersev および

1978 : A. Soda および N. Davidson. Nuc

【0007】ポリヌクレオチド配列検

【0008】さらに、ピリミジンおよ

Acad. Sci. U.S.A. 70, 2238, 1973; R.M.K. Dale, F. Martin, D.C. LivingstonおよびD.C. Ward, Biochemistry 14, 2447, 1975).

【0009】有機水銀化合物が、パロ

Chem. Soc., 91, 8707(1969)。Bergstrom, J. Org. Chem., 43, 2870, 1978; および D.E. Bergstrom および M.K. Ogawa, J. Am. Chem. Soc., 100, 8108, 1978) および Bigge (C.F. Bigge, P. Kalaritis, J.R. Deck および M.P. Mertes, J. Org. Chem., 43, 2870, 1978) の報告に従って、この反応工程を C-5 が置換されたポリリマンテングレンオキソナド化合物の合成に利用した。

【0010】最後に、修飾されたヌクレオチドに特異的な抗体が調製され得、修飾されたヌクレオチドの特異的な構成物質の単離および特徴付けに使用され得ることが知られている(T.W. MunnsおよびM.K. Liszewski, Progress in Nucleic Acid Research and Molecular Biology 27:1-22 (1980))。天然のヌクレオチドに対するいかなる抗体も、ヌクレオチドが二本鎖RNAあるいは二重鎖DNA、あるいはDNA-RNAハイブリッド分子中に存在するときにそのヌクレオチド決定基と反応することが示されていない。

【0 0 1 1】

【発明が解決しようとする課題】放射性ラベルされたプローブあるいはこれまでに使用されてきた化学的および生物学的のプローブの限界を避けるために、ピリミジンあるいはプリン環に共有結合した**ビオチン**、イミノビオチン、リボ酸およびその他の法定窒素導体が合成されている。これらのスクレオチド誘導体およびポリスクレオチドおよびそれらを含む補劑は、アビジンあるいは抗体のようなタンパク質と特異的に、そしてその1つずつと相互作用する。修飾スクレオチドと特異的タンパク質との相互作用は、使用されている多くの方法の中で、核酸成分の検出および位置特定のための放射性同位元素に代わるものとして使用され得る。これらの、修飾スクレオチド-タンパク質相互作用を用いる方法は、放射性同位元素を用いる方法と同等あるいはそれより大きい検出速に、より良い分解能力で行なわれ得る。

【00112】後にオオサに於いて諸国に於ける各々に、これらの要、イヌタオサドニ諸国は、開闢されている通商化された化学的方針により、世界市場に開闢され、さらに商業がこれには、オオサのどのイヌタオサドローブがよきとされ、

PATENTSCOPE families

1. JP2007512619 - 接触感知式入力装置からの入力の適応型解釈を行うシステム及び方法

国内書誌情報 フルテキスト **パテント ファミリー** 書類

パーマリンク

US20050110769 SYSTEMS AND METHODS FOR ADAPTIVE INTERPRETATION OF INPUT FROM A TOUCH-SENSITIVE INPUT DEVICE																							
出願番号 10723778 出願人 Immersion Corporation 公報種別 A1,B2 公開言語 en												出願日 28.11.2003 抽出条件 IC5 公開日 28.05.2005											
CN101702107 SYSTEMS AND METHODS FOR ADAPTIVE INTERPRETATION OF INPUT FROM A TOUCH-SENSITIVE INPUT DEVICE																							
出願番号 200910208815.9 出願人 Immersion Corp. 公報種別 A,B												出願日 29.07.2004 抽出条件 IC8 公開日 05.05.2010											
EP2259170 SYSTEMS AND METHODS FOR ADAPTIVE INTERPRETATION OF INPUT FROM A TOUCH-SENSITIVE INPUT DEVICE																							
出願番号 10010754 出願人 IMMERSION CORP 公報種別 A1 公開言語 en												出願日 29.07.2004 抽出条件 IC2 公開日 08.12.2010											
EP1690245 SYSTEMS AND METHODS FOR ADAPTIVE INTERPRETATION OF INPUT FROM A TOUCH-SENSITIVE INPUT DEVICE																							
出願番号 04779422 出願人 IMMERSION CORP 公報種別 A1,A4 公開言語 en												出願日 29.07.2004 抽出条件 IC2 公開日 18.08.2008											
CN1906658 SYSTEMS AND METHODS FOR ADAPTIVE INTERPRETATION OF INPUT FROM A TOUCH-SENSITIVE INPUT DEVICE																							
出願番号 200480040718.8 出願人 Immersion Corp. 公報種別 A,C 公開言語 zh												出願日 29.07.2004 抽出条件 IC2 公開日 31.01.2007											
JP2007512619 接触感知式入力装置からの入力の適応型解釈を行うシステム及び方法																							
出願番号 2008541128 出願人 イマージョン コーポレーション 公報種別 A,B2 公開言語 ja												出願日 29.07.2004 抽出条件 IC2 公開日 17.05.2007											
WO/2005/057546 SYSTEMS AND METHODS FOR ADAPTIVE INTERPRETATION OF INPUT FROM A TOUCH-SENSITIVE INPUT DEVICE																							
												出願日 29.07.2004											

Non-Patent Literature (NPL)

- PATENTSCOPE has NPL data from IEEE, MDPI, nature, Wikipedia
- You can search by publisher, journal and author
- NPL are by default NOT included in a search: check the “Include NPL” check-box

The screenshot shows the PATENTSCOPE search interface. At the top, there is a search bar labeled 'PATENTSCOPE 詳細検索'. Below it, there is a section for '関連用語を追加して検索を拡張' (Add related terms to expand search). This section contains several filters: '官庁' (Agency) set to '全て' (All), '言語' (Language) set to '日本語' (Japanese), and '語幹処理' (Stemming) set to '語幹処理' (Stemming). A red circle highlights the 'Include NPL' checkbox, which is currently unchecked. The text '非特許文献 (NPL) を含める' (Include Non-Patent Literature (NPL)) is visible next to the checkbox. At the bottom right of the search area, there are buttons for 'リセット' (Reset) and '検索' (Search).

ST.26 Sequence Listing

1. W02023192956 - SPHINGOLIPID-LOADED NANOBIOLOGICS FOR IMMUNE REGULATION		
PCT 書誌情報	明細書	請求の範囲
図面	配列表	国内段階
パテントファミリー	更新情報	マーカッシュ構造
書類		
配列表 [規則 13 の 3] 配列表 (国際調査目的)		
配列表		
1	配列表情報	
1-1	ファイル名	27527-0207W01_SL_ST26.xml
1-2	DTDのバージョン	V1_3
1-3	ソフトウェア名	WIPO Sequence
1-4	ソフトウェアバージョン	2.2.0
1-5	作成日	2023-03-30
1-6	元のフリーテキスト言語コード	en
2	一般情報	
2-1	本出願: 特許庁	W0
2-2	本出願: 出願番号	
2-3	本出願: 出願日	
2-4	本出願: 出願人ファイル参照番号	27527-0207W01
2-5	最先の優先権出願: 特許庁	US
2-6	最先の優先権出願: 出願番号	63/326,191
2-7	最先の優先権出願: 出願日	2022-03-31
2-8en	出願人の氏名 (名称)	ICAHN SCHOOL OF MEDICINE AT MOUNT SINAI
2-10en	発明の名称	SPHINGOLIPID-LOADED NANOBIOLOGICS FOR IMMUNE REGULATION
2-11	配列の総数	349
3-1	配列	
3-1-1	配列番号[ID]	1
3-1-2	分子型	AA
3-1-3	長さ	22
3-1-4-1	feature 位置/qualifier	REGION 1..22
3-1-4-2	feature 位置/qualifier	note = synthetic
		source 1..22
		mol_type = protein
		organism = synthetic construct
3-1-5	残基	
	PVLDLDFRELL NELLEZLKQK LK	
3-2	配列	
3-2-1	配列番号[ID]	2
3-2-2	分子型	AA
3-2-3	長さ	23
3-2-4-1	feature 位置/qualifier	REGION 1..23

- Patent applications that disclose DNA, RNA, nucleotide or amino acid sequences, must include a *sequence listing* file
- A sequence listing provides a standardized means of presenting the entirety of biological sequence data that is disclosed in a patent application in a single document
- As of 1st July 2022, this file must comply with WIPO Standard ST.26

Standard Essential Patent (SEP)

- PATENTSCOPE has SEP data from ETSI, ITU, IEEE
- You can search by standard, declarant and organisation
- Links will take you directly to the official standard page

1. N0335914 - FYSISK KANALKONFIGURERINGSSIGNALPROSEDYRE

国内書誌情報 パテント ファミリー 宣言されたSEP

パーマリンク

標準必須特許の宣言

注: 以下のデータは情報提供のみを目的として表示されるものです。こちらの[免責事項全文](#)をご参照ください。

宣言日	必須特許宣言の番号	標準化機関 (SDO)	宣言者	標準	追加情報
08.04.2004	ISLD-200407-004	ETSI	InterDigital Technology Corp.	3GPP TS 21.101	
08.04.2004	ISLD-200407-004	ETSI	InterDigital Technology Corp.	TS 121 101	
18.09.2010	ISLD-201010-011	ETSI	InterDigital Technology Corp.	3GPP TS 25.308	
18.09.2010	ISLD-201010-011	ETSI	InterDigital Technology Corp.	3GPP TS 25.331	
18.09.2010	ISLD-201010-011	ETSI	InterDigital Technology Corp.	TS 125 222 [RTS/TSGR-0125222v580] version 5.8.0 --	
18.09.2010	ISLD-201010-011	ETSI	InterDigital Technology Corp.	TS 125 224 [RTS/TSGR-0125224v590] version 5.9.0 --	



What's next?

PATENTSCOPE Community

-  LinkedIn forum



- Webinars
<https://www.wipo.int/en/web/patentscope/webinar/index>

PATENTSCOPE Newsletter

PATENTSCOPE **WIPO**

Dear PATENTSCOPE user,

Join our upcoming hands-on PATENTSCOPE webinar — designed to help you put into practice what you've learned during the first half of the year in the different webinars.

This session will be 100% practical — no theory! I'll ask you search questions, give you a moment to try them on your own, and then we'll review the solutions together

ヘルプ ▾ 日本語 ▾ william keyser ▾

ホーム > PATENTSCOPE > 検索

ご意見送信 検索 ▾ 閲覧 ▾ ツール ▾ 設定 ←

設定

リセット 閉じる 保存

検索 官庁 結果表示 ダウンロード 操作画面 **その他** →

☒ 最新情報を受け取る →

WIPO
INTELLECTUAL PROPERTY
ORGANIZATION

WIPO FOR OFFICIAL USE ONLY

WIPO

Thank you!

Contact



patentscope@wipo.int



© WIPO, 2025

 Attribution 4.0 International (CC BY 4.0)

The CC license does not apply to non-WIPO content in this presentation.

Photo credits: WIPO